



充実した運営が行われている保育園・幼稚園

考えられます。町では、新庁舎建設事業に生かすため、平成16年1月9日に全国で2番目となる住民参加型ミニ市場公募債「めいわ愛町債」を発行する予定です。預貯金よりも利率が高いため、公募債を購入してまちづくりに参加していただければと思います。

公共下水道については、江口・南大島・新里・中谷・梅原地区の一部を対象に平成16年4月から一部供用開始を予定しています。また、下水道の加入促進を図るため早期接続者には奨励金を支給します。

昭和橋は、現在の橋の下流に架け替え工事を行っており、平成17年ごろに供用開始を予定しています。国道の拡幅工事は、買収にかかっており今後、盛土工事を開始する予定です。

次に、平成16年度までを期間とする第4次総合計画は、約90%の事業に着手しています。平成17年度から10か年を期間とする第5次総合計画および都市計画マスタープランの策定に向けた「新めいわ創造プラン」を現在策定中です。

また、町では環境に配慮した仕事を行うため、国際規格「ISO14001」の今年度中の認証取得に向けて取り組んでいます。さらに、企業が取得する場合は、町から補助を行っています。また、快適環境の創造を目指す環境基本計画は、平成16年3月中の策定に向け取り組んでいるところです。

次に、子育ての環境づくりを整備するため、平成16年度から子育て支援行動計画策定事業に取り組んでいきたいと考えています。また、全国でもあまり例のない合築施設の保育園・幼稚園関係では、全国から多くの自治体など46団体が先進地視察に訪れており、充実した運営を行っています。

農業集落排水事業は、東・中・西地区のうち中地区（千津井・江口・梅原）を対象に平成16年度から概要調査を予定しています。

市町村合併については、将来的に邑楽・館林の1市5町での合併が望ましく、その前に不信に思っていることをすべて解決してからでないと合併できないと思います。最終的に町民の意向を調査する段階については、住民投票をし



着々と進む役場新庁舎建設工事

質疑応答

問 現在の不況の中、小・中学生の内、給食費の未納者は決めるのがよいのではないかと考えています。

最後に、町有施設の利用状況は、海洋センターやふるさと産業文化館、図書館、老人福祉センター、中央公民館などは、開設以来大変多くのかたがたに利用されています。今後、ぜひ利用いただき健康増進や教養を高めてほしいと思います。

答 おりますか。該当者がいる場合は、人数および町の対処等を伺います。

答 毎年度、年度途中において未納者がおりますが年度末においては全員納められており、今までの未納者はおりません。今年度では、7月現在で48人程度の未納者がおりますが、口座振替の関係で残高不足のため引き落とせない状況です。督促しながら年度末までには、全員納めてもらえるのではないかと考えています。

問 空き缶等のポイ捨ての現状について、町の意向を伺います。

答 道路際などへの空き缶等のポイ捨てが後を絶たないのが現状です。町では、ごみ不法投棄の防止や道路際へのポイ捨て防止を目的に、「ごみ不法投棄監視および投棄物清掃事業」をシルバークラスターへ委託して行っています。また、ポイ捨て禁止の立て看板を設置しながら啓発を行っています。しかし、根本的な解決には至っていないため、空き缶、空き瓶、弁当の容器、たばこの吸殻、チューインガム、紙くず、犬のふんなどを対象にした「ごみのポイ捨ておよび犬のふん害防止条例（仮称）を制定し、罰則規定を設けることを検討しています。